

Press Release

報道関係者各位

世界の生活文化と考古美術の博物館
天理大学附属
天理参考館
TENRI UNIVERSITY SANKOKAN MUSEUM

2025年12月1日

第100回企画展 教祖140年祭記念

幕末明治の暮らし

2026年1月5日(月)～3月9日(月)

古代より宗教は常に重要な存在でした。人びとは冷害や地震、台風、干ばつなどによる自然現象に苦しめられてきました。その厳しさは、近年の大きな自然災害を目の当たりにしている私たちも痛感するところです。また、様々な場面で大切な人を失った悲しみは計り知れません。日常の生活はこのようなことの繰り返しであり、科学技術が未発達で、食料も十分に手に入らなかった時代においては、日々の生活こそが戦いであったと言えるでしょう。人びとに寄り添い、こうした現実を和らげ、力づけたのが身近に存在する神々など絶対的な存在でした。

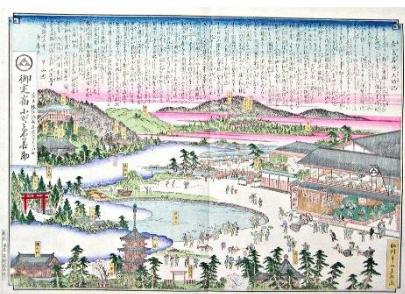
本展では、日本の転換期である幕末・明治の暮らしを大和を中心に、生活道具や文書を通して紹介いたします。明治20年代には地方の信者がこの地に数多く移り住むようになり、これが宗教都市天理へと発展する出発点となりました。今回は教祖140年祭にあたり、年祭活動関連資料も併せて展示して、その伸長も回顧いたします。

■出品数 約200件

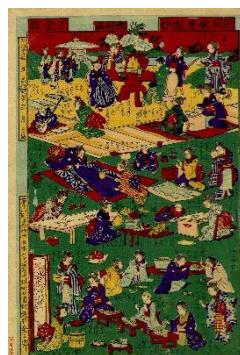
■展示構成

I. イラストから見る暮らし

[主な出品資料] 御定宿小がたなや善助引札(明治15年)、おもちゃ絵「新版娘兒遊び」明治23年、西京神戸之間鉄道開業式庶民拝見之図(明治10年)



御定宿小がたなや善助引札 (明治15年)



おもちゃ絵「新版娘兒遊び」 (明治23年)



西京神戸之間鉄道開業式庶民拝見之図
(明治10年)

II. モノから見る暮らし

[主な出品資料] 夜着(江戸)、鏡掛と柄鏡(江戸～明治)、墨壺(江戸～明治)



夜着 (江戸時代)



柄鏡と鏡掛 (江戸時代)



墨壺 (明治～昭和)

III. おやまと年祭

[主な出品資料] 三島村庄屋敷村統合申請書類(明治 10 年)、本部名所 教祖墓全景(明治 36 年)、天理教法被(明治)



三島村庄屋敷村統合申請書類
(明治 10 年) 天理市三島町所蔵



本部名所 教祖墓全景 (明治 36 年)



天理教法被 (明治)

■関連イベント ※Ⅱ以外 要入館券

I. 特別講演会「幕末・明治の三島、布留、内山」

講師:幡鎌 一弘 (天理大学教授)

2月13日(金) 午後1時30分~3時 / 会場:研修室 / 定員:100名 [当日先着順]

II. 歴史の息づく道を歩こうウォークイベント「布留内山をたどる」

講師:幡鎌 一弘 (天理大学教授)

2月27日(金) 午前10時~午後4時頃 / 集合:天理大学附属天理参考館前 / 定員:30名 [事前申込・先着順]

III. 講演会(トーク・サンコーカン)

「江戸から明治にかけて庶民生活のリアル—大和の国編—」

講師:幡鎌 真理 (天理参考館学芸員)

1月23日(金) 午後1時30分~3時 / 会場:研修室 / 定員:100名 [当日先着順]

「天理教団体輸送の歴史—おぢばがえりと天理臨—」

講師:乾 誠二 (天理参考館学芸員)

3月6日(金) 午後1時30分~3時 / 会場:研修室 / 定員:100名 [当日先着順]

IV. ミニシンポジウム「変動期の様相」

司会:巽 善信 (天理参考館副館長)

パネリスト:松田真一 (天理参考館特別顧問)、幡鎌真理 (天理参考館学芸員)、乾 誠二 (天理参考館学芸員)

2月26日(木) 午後1時~3時30分 / 会場:研修室 / 定員:100名 [当日先着順]

V. ギャラリートーク(マンデートーク)

1月19日(月) 幡鎌 真理 (天理参考館学芸員)

2月2日(月) 乾 誠二 (天理参考館学芸員)

いずれも時間:午後0時30分~1時20分 / 会場:3階企画展示室

VI. その他のイベント

「塗って楽しむ昔の道具」(共催:布留内山の会) 会場:天理参考館 3F ロビー(通期)

内山永久寺のジオラマ展示 会場:天理参考館 3F ロビー(通期)

■開催概要

展覧会名 第 100 回企画展「教祖 140 年祭記念 幕末明治の暮らし」

会 場 天理大学附属天理参考館 3 階企画展示室

会 期 2026 年 1 月 5 日(月)~3 月 9 日(月)

開館時間 午前 9 時 30 分~午後 4 時 30 分(入館は午後 4 時まで)※1 月 26 日は午後 2 時 30 分~

休 館 日 每週火曜日(ただし 1 月 6 日は開館)

第 100 回
企画展サイト



入館料 大人 500 円、団体(20名以上)400 円、小中高生 300 円(学校団体の見学は無料、要事前申込)
※障がい者およびその介護者 1 名は無料。受付カウンターに障がい者手帳等またはミライロ ID をご提示下さい。
主催 天理大学附属天理参考館
後援 歴史街道推進協議会
協力 石上神宮、布留内山の会、天理市三島町、近畿民具学会、天理大学附属天理図書館、天理大学人文学部歴史
文化学科

■お問い合わせ 天理大学附属天理参考館 〒632-8540 奈良県天理市守目堂町 250 番地
TEL.0743-63-8414 FAX.0743-63-7721 E-mail:san-info@sta.tenri-u.ac.jp
展示担当／幡鎌 真理 日本民俗室学芸員 ／ 広報担当：山口・渡辺

■第 100 回企画展「教祖 140 年祭記念 幕末明治の暮らし」広報用画像リスト

これらの広報画像は当館ウェブサイトのプレスリリース内(第 100 回企画展「教祖 140 年祭記念 幕末明治の暮らし」)より
ダウンロード可能です。使用に関しては以下の注意事項を遵守してください。

・キャプションには以下の通り記載してください。

- 【1】御定宿小がたなや善助引札(明治 15 年) 天理大学附属天理参考館 所蔵
- 【2】西京神戸之間鐵道開業式庶民拝見之図(明治 10 年) 天理大学附属天理参考館 所蔵
- 【3】夜着(江戸時代) 天理大学附属天理参考館 所蔵
- 【4】墨壺(明治～昭和) 天理大学附属天理参考館 所蔵
- 【5】本部名所 教祖墓全景(明治 36 年) 天理大学附属天理参考館 所蔵
- 【6】ポスター

・写真(画像)のトリミングや文字乗せはご遠慮ください。写真(画像)の使用目的は、本展の紹介のみとさせていただきます。なお、本展覧会終了後の使用はできませんのでご了承ください。

【1】



【2】



【3】



【4】



【5】



【6】

